

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		長引くコロナの影響で面会、外出は原則中止としている。ご家族とゆっくり過ごす時間の確保や、外出等での自己実現の機会、地域との関わりの機会が減少していることはここ数年の継続しての課題となっている。	コロナやその他感染症との折り合いをつけながらも、利用者を外にお連れし個々の望みを叶えていく機会を増やしていけるようにしたい。また外に出て活動することにより、地域行事以外でも地域と関わりを持つ機会を作っていきたい。	「望みを叶える会」を発足し、利用者個々のニーズに応じていけるよう活動を進める。方法やご家族との調整を行い、コロナとの折り合いをつけながら利用者の自己実現に向けての支援を行っていく。	12ヶ月
2		火災の避難訓練を定期的実施しているが、その他の様々な災害に対しての訓練は実施されていない。備蓄品や物品の用意はされているが、職員間で情報の共有がなされておらず、実際に災害に職員がどのように動くかなどは確立できていない。	災害発生時に職員一人ひとりが状況に応じた適切な行動を取れるよう、マニュアルを整たい。またマニュアルに即した訓練を定期的実施し、災害対応への実践力を高めていきたい。	BCP(事業継続計画)の作成を進める。BCPに即して計画的に訓練を実施し、想定されるケースに応じて職員個々が対応できるよう実践力の向上を図る。備蓄品や物品の置き場を整理、リスト化し職が有事の際にすぐに活用できるよう準備を進める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。